

LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 330-A

LIONS NEWS

2021 JANUARY VOL.3





全国アクティビティ フォーラム 330-A地区アクティビティ コンペティション

日程 2021年2月22日(月)

場所 国立オリンピック記念青少年総合センター
東京都渋谷区代々木神園町 3-1 TEL 03-6407-7703

全国アクティビティフォーラムを開催し、330-A地区アクティビティコンペティション及び330-A地区アラートフォーラム、薬物乱用防止教室認定講師養成講座を同時開催

全国アクティビティフォーラム 登録料 500円(予定/昼食代として)

9:20 受付開始
10:00 330-A地区アラートフォーラム開始
12:00 アラートフォーラム終了
昼食休憩
12:50 330-A地区アクティビティコンペティションプレゼンテーション開始
15:00 プレゼンテーション終了
パネルディスカッション
15:40 質疑応答
16:00 投票開始
16:50 終了

薬物乱用防止教室認定講師養成講座 登録料 5,000円

12:00 受付開始
13:00 養成講座開始
16:50 終了

進藤期の半期を終えて

早いもので、進藤期の前期が終わりました。この場をお借りいたしまして、このコロナ禍の中、キャビネットに対しまして、ご協力・ご支援を賜りましたキャビネット役員、各クラブのメンバーの皆様にご心から御礼申し上げます。

第66回年次大会は書面での開催となり、またシンガポールでの国際大会もなく始まった進藤期は、最初からこの新型コロナウイルスの中で、メンバーの退会防止、クラブの理事会・例会の運営方法、アクティビティを実施するにはどうしたらいいのか、そういった課題に対して、リジョン、ゾーン、クラブの皆様と話し合いをすることから始まりました。ガバナー公式訪問も通常の実行はできませんでしたので、いわゆる「会長幹事懇談会」として、各クラブの会長・幹事とこのコロナ禍における工夫について、オンラインの利用や、今までと違うやり方でのアクティビティの実施など、ゾーン、リジョンの中で情報共有をさせていただきました。また、進藤ガバナーの主要なテーマの一つである「ご意見伺い隊」は、現在16名となり、12月5日現在で51のクラブを訪問し、各クラブの歴史・特徴・アクティビティを知る良い機会となっています。

また、前期からの大きな課題として、「一般社団法人東京地区ライオンズ」の実質的な立ち上げを行い、12月2日に「いわゆる設立総会」を実施しました。社員として登録されたクラブの皆様と引き続き、この法人のよりよい運営に向けて、議論を進めていくこととなります。

さて、進藤期後半は、いよいよ進藤ガバナーのメインテーマである、アクティビティ・コンペティションが2月22日に開催される予定です。このコンペティションを通じて、メンバー間の交流がより活発になり、アクティビティが広く共有され、会員増強や会員維持につながることを願っています。また、新型コロナウイルスの状況が予断を許さない中、臨時第1回キャビネット会議や、年次大会の開催についても、工夫を凝らしながら、皆様のご協力をお願いしていきたいと思っております。最後に、新型コロナウイルスの状況が落ち着き、まだ見えていない進藤ガバナーの白いタキシード姿を見る機会として、晴れて皆様と対面で会合を持つことができればと思っております。引き続きのご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区 キャビネット幹事 L江端 貴子

令和3年2月までの主な行事予定

01月25日	臨時第1回キャビネット会議	東京プリンスホテル
01月25日	新春賀詞交歓会	東京プリンスホテル
02月22日	330-A地区アクティビティ コンペティション	国立オリンピック記念青少年総合センター

CONTENTS

02～	クラブアクティビティ	12～	特集：With Covid-19
06～	キャビネット報告 委員会報告	16～	特集：一般社団法人東京地区ライオンズの誕生
08～	ご意見伺い隊 例会訪問報告		





献血ルームに「デジタルサイネージ」寄贈

2020年9月7日



東京蒼天 LC

<http://330a.jp/club/201118.html>

幹事 L 川島富美子

従来なら、街頭での献血活動が中心であるが、今回はいかにリスクを減らしてコロナ禍の献血に来て頂けるかを日赤さんと考え、献血ルームのテレビモニタに待ち時間や状況のお知らせ・各種案内などをパソコンから操作出来る液晶テレビと、どこからでも見やすいスタンドを贈呈した。これによりリスクの軽減ができた。この活動に東京都赤十字血液センターと日本赤十字社東京都支部長(小池百合子知事より)感謝状を頂いた。



赤い羽根募金活動(ライオンズデー)

2020年10月11日

<http://330a.jp/club/201128.html>

東京田無 LC

東京田無 LC 会長 L 高橋雅人

西東京市内の田無駅および田無神社におきまして、赤い羽根募金活動を実施した。昨年は、台風のため中止となったが、今年は何とか晴れ間も見え、17名のメンバーが参加し、皆さまの温かいお心に触れ、募金額でも大きな成果を上げることができた。募金総額(60,223円)は、社会福祉法人西東京市社会福祉協議会へお届けした。



クラブアクティビティ

奉仕活動の原点であるクラブアクティビティをご紹介します。

魅力あるこれらのクラブアクティビティは我々ライオンズメンバーの誇りです。



環境保全活動 練馬区立向山庭園植樹

2020年10月15日



東京ウィル LC

<http://330a.jp/club/20201105.html>

会長 L 丸山晶子

2020年10月15日(木)、練馬区立向山庭園に於いて、東京ウィル LC が「曙(アケボノ)」と「西王母(セイオウボ)」の2種類の椿の苗木を植樹した。この植樹活動はクラブの地元である練馬区の緑化計画を支援するものであり、今期の活動の柱の一つである。コロナ感染症と共存しながら、今できる身近なところで必要とされている奉仕活動をひとつずつ積み重ねていきたい。



東京シティライオンズクラブの森 環境保全整備事業

2020年10月複数回

<http://330a.jp/club/20201117.html>

東京シティ LC

会長 L 水野秀一

10月からスタートした新アクティビティ「東京シティライオンズクラブの森」整備事業は、2024年まで嵐山町との正式協定期限となっている。暗い雑木林から日当たりのよい近隣住民の憩いの場となり、不法投棄や犯罪防止にもつながる。青空の下「自然に触れながら体を動かし、誰かの役に立つことをする」というシンプルな行動が「意外なほど大きな幸福感を得る」という真実に気づかされる。





\日本ライオンズ様に取材をして頂きました/ 2020年11月1日



東京表参道 LC
幹事 L 飯田容子

<http://330a.jp/topics/20201117-02.html>

新型コロナウイルスが感染拡大する中開催されたアクティビティ：第17回ドレミファダンスコンサート。安心安全を第一に考え様々な工夫を凝らし開催に挑んだ様子を、準備期間からリハーサル・本番の事前準備から終演までを日本ライオンズ様に取材いただき、11月1日ライオン誌に掲載された。



環境保全活動 三鷹市新川・天神山整備活動

2020年11月3日

東京三鷹 LC
会長 L 窪田直隆

三鷹市都市整備部緑と公園課 高橋課長を招き、子供を含む市民21名、メンバー25名参加の恒例整備作業を実施した。三鷹市の里山保護を支援する目的で、20年来の活動となる。また創立40周年記念として、テーブルとベンチも寄贈した。今後もコロナ感染症と共存しながら、身近な所で必要とされている奉仕活動を積み重ねていきたいと考えている。当日の様子は J:COM「ジモト応援！東京つながる News～」で放映された。



中野駅児童虐待防止啓蒙、募金活動合同アクティビティ

2020年11月5日



東京数寄屋橋 LC、東京江戸川東 LC
東京江戸川東 LC L 後藤義英

<http://330a.jp/club/20201106.html>

STOP 児童虐待！東京タワーオレンジリボン協賛クラブによる児童虐待防止啓蒙募金活動を実施。募金総額 203,023円は児童虐待防止全国ネットワークへ寄付します。

協力：東京番町 LC / 一ツ橋 LC / 神宮 LC / 江戸川南 LC / 江戸川中央 LC / 上野南 LC / 光が丘 LC / 蒲田 LC / ウエスト LC / 玉川 LC / シティ LC / 新宿 LC / 中野 LC / キング LC / 小金井 LC / 田無 LC / 八王子いちよう LC



食育講座「コロナ禍におけるニューノーマルの食卓とは」

2020年11月7日

東京マリア LC
第一副会長 L 武田ミオ

当クラブによる食育講座を開催した。コロナウイルスによる急激な社会環境変化、誰もが向き合う自分の健康状態。免疫力アップの食事とは？豊かな食卓とは？美しく配列されたテーブルに無農薬野菜で体に優しい料理を頂きながら充実した講座となった。また同時開催として「無農薬野菜」と「自然食品や調味料」の物販も行った。ソーシャルディスタンスを考へ少人数での開催だったが LC の重点分野にもある食糧問題、糖尿病にも関係するテーマなので今後も開催したい。





STOP 児童虐待！東京タワーオレンジリボン大作戦参加

2020年11月14日



東京蒼天 LC

<http://330a.jp/club/20201118.html>

幹事 L 川島富美子

オレンジリボンを付け10月8日・11月12日の例会で勉強会を開催。勉強会と東京タワーのオレンジカラーのライトアップにより、オレンジリボン運動は、子ども虐待防止のシンボルマークだという理解が深まり、子どもの虐待に関心を持ち虐待のない社会を築く活動「子ども虐待防止オレンジリボン運動」に今後とも協力して行くことを誓った。



東京タワーオレンジリボン大作戦

2020年11月14日

7R3Z

広報・IT・クラブサクセス委員会 委員 L 赤川緋沙子

330-A地区の主催で、「STOP 児童虐待防止」「相談電話 189(イチハヤク)」を多くの方々に知ってもらう為、18時9分に東京タワーがオレンジ色に点灯。同時刻に、ZCL斎藤勝美の呼びかけのもと7R3Zの6クラブ合同例会の参加者21名(ゾーン総務・7R3Z 担当キャビネット副幹事も含め)で開催。会議のテーマは「どのようなことがこれからできるのか」「コロナ禍で児童虐待に繋がらない環境づくり、連絡体制をつくれればいいのか」などの意見が交わされたのである。



靖國神社清掃奉仕活動

2020年11月14日



東京法政 LC

<http://330a.jp/club/20201114.html>

会長 L 後藤裕文

11月14日(土)東京法政LCのメインアクティビティのひとつ春と秋の年2回行っている、靖國神社清掃奉仕が、メンバー20名参加で行われた。

11月としては暖かく気持ちの良い天気の中、進藤ガバナーも参加して頂き、メンバー一人ひとりが感謝の気持ちを込めて清掃をして、千鳥ヶ淵に今回も献花を厳かに行った。



調布駅前広場で献血奉仕活動

2020年11月17日

東京調布 LC

会長 L 石山健一

東京調布LCでは、クラブアクティビティとして、11月17日に調布駅前広場で献血奉仕活動を行った。献血にご協力頂いた方には15日に会員の畑からみんなで収穫したミカンを贈呈し、大変好評だった。残念ながらコロナ禍で恒例のティッシュ配布などは出来なかったが、感染予防ガイドラインに沿ったかたちで活動した。





子ども食堂へのお米寄贈

2020年10月18日



東京町田クレイン LC

<http://330a.jp/club/20201118-2.html>

会計 L 矢端雅子

公益財団法人ライオンズ日本財団より地区の子供食堂に支援してくださいと委託されたお米60kgを11月18日に、地元鶴川地区の子供食堂である”コミュニティキッチン鶴川”と”レッツごはん”の二ヶ所に30kgずつドネーションした。(寄贈した。)

コロナ禍で子供食堂の運営が大変ご苦労されており、自粛期間中もこれら利用の家庭にとっては、とてもありがたい事で助かりますと喜んで頂けた。



地域社会福祉に対する支援

2020年11月19日

<http://330a.jp/club/20201119-3.html>

東京田無 LC

会長 L 高橋雅人

11月19日(木)、秋晴れのもと、恒例の地域奉仕活動を行った。障がい者就労施設より、新鮮なお野菜を仕入れ、市内の高齢者施設(5か所)へ寄贈させて頂いた。施設の皆さまより、心温まるお言葉と、笑顔をいただき、汗ばむような暑さだけではない熱いものを感じるひと時だった。

当クラブでは、地域に根ざした奉仕団体としてこれからも活動していきたい。



献血活動

2020年11月23日



東京田無 LC

<http://330a.jp/club/20201128.html>

会長 L 高橋雅人

よく晴れた勤労感謝の日に、西東京市内の田無駅北口にて、午前と午後の2回、献血活動を行った。コロナ禍にあつて、輸血用血液の確保が困難な時期だが、医療を支えるためには、献血活動は止められない。東京赤十字血液センター様のご指導のもと感染対策を万全に整えて、市内の皆さまへ、メンバー17名の参加をもって、献血へのご協力をお願いした。



こども自然体験教室サポートボランティア

2020年12月6日

<http://330a.jp/club/20201212.html>

東京マリア LC

第一副会長 L 武田ミオ

あきる野市のこども自然体験学習で登山教室のサポートボランティアに、L宮入とL武田が参加した。あきる野市役所観光課の方のガイドのもと、奥多摩の地形の成り立ちや自然動物の生息の様子など、専門知識を交え、標高929mの御嶽山と、標高902mの日の出山を登山した。奥多摩、秩父は今話題の「鬼滅の刃」の舞台となっているため、子供たちも興味津々に山々を探索した。





ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区 HP から、MJF へ寄付する手順の解説



2020年 11 月 30 日

<http://330a.jp/cab/20201130.html>

ライオンズクラブ国際協会 330-A地区ホームページから、進藤義夫ガバナーがクレジットカードを用いた MJF (メルビン・ジョーンズ・フェローシップ) へ寄付する手順を解説いたします。



330-A地区クラブ会長会 AP西新宿

<http://330a.jp/cab/20201029.html>

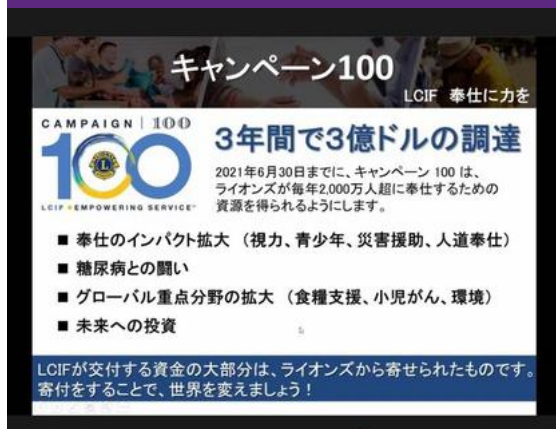
2020年 10 月 26 日

キャビネット副幹事 L阿部清彦

10月26日(月) 13時30分より AP西新宿 4階会議室において、第1回クラブ会長会が開催された。参加者139名。進藤義夫ガバナーの挨拶の後、12月2日に予定されている設立総会に向け、法人化についてパワーポイント資料で解説がなされた。組織構成やキャビネットと法人の関係等について図を使い、従前の経緯を簡潔に説明する等、大変わかりやすい解説だった。



キャビネット報告 委員会報告



会員オリエンテーションセミナー



2020年 10 月 28 日

<http://330a.jp/committee/20201028.html>

GTL指導力育成・CQI委員会 委員長 L佐久間洋一

初めてのZOOMのみによる、会員オリエンテーションセミナーを開催した。講師の川名副委員長の下、対話形式で行われ、参加者は、80名を超えた。内容は、ライオンズの歴史、組織、GAT、会員、奉仕等であり、クイズも実施された。



STOP 児童虐待 東京タワーオレンジリボン大作戦 港区役所 11 階「レストランポート」

<http://330a.jp/committee/2020119.html>

2020年 11 月 14 日

広報・IT・クラブサクセス委員会

11月14日(土) 港区役所11階「レストランポート」に於いて、児童相談所虐待対応ダイヤルの189(いちやく)番にちなんで18時9分に、東京タワーのオレンジリボンカラーライトアップの点灯式を行った。

また、5R2Zのメンバーが中心となり、船堀駅の北口広場及び南口広場2か所で啓蒙活動を行い、同時刻18時9分にタワーホール船堀も、オレンジ色に点灯を行った。





第2回キャビネット会議 パレスホテル立川



2020年11月16日

<http://330a.jp/cab/2020119-2.html>

広報・IT・クラブサクセス委員会

多摩地区で初のキャビネット会議がパレスホテル立川にて開催された。受付時に95名の出席者は検温と手指消毒を行い、座席も距離が確保された。一般会計及び特別会計の決算報告並びに予算について、そして、次期地区ガバナー・第1及び第2副地区ガバナー選出に関する件等が協議された後、一般社団法人東京地区ライオンズ設立の件について、進藤ガバナーからパワーポイントを用いた説明があった。



第一回薬物乱用防止教育認定講師 養成講座 国立オリンピック記念青少年センター センター棟101号室

<http://330a.jp/committee/20201121.html>

2020年11月20日

広報・IT・クラブサクセス委員会 L赤尾嘉晃

国立オリンピック記念青少年センター センター棟101号室に於いて、第一回薬物乱用防止教育認定講師 養成講座が開催された。

参加者 103名(新規54名、更新38名、当日申込11名)

薬物乱用防止委員会の皆さまの新型コロナ対策の検温・消毒・マスク着用の案内等、丁寧な運営が今後の委員会セミナーのモデルケースになる養成講座だった。



ライオンズクエスト体験セミナー 江戸川区タワーホール船堀



2020年11月25日

<http://330a.jp/committee/20201130-2.html>

青少年健全育成・レオ・ライオンズクエスト委員会 委員長 L小林伸光

11月25日今期メンバー・教育関係者向けのライオンズクエスト体験セミナーを開催した。コロナ禍の中であるが、受付で検温、アルコール消毒の上、連絡先の記入も頂き、マスク着用の中テーブルに一人かけで受講した。ライオンズクエスト認定講師の柴先生の講義は大変わかりやすく、初めての方たちにもご理解頂けたと感じた。



第1回 ZOOM主催者セミナー基礎編



<http://330a.jp/committee/20201207.html>

2020年12月6日

GLT 指導力育成・CQI 委員会 委員長 L佐久間洋一

ZOOM主催者育成セミナーの基礎編を12月6日に実施した。セミナー時間は、約2時間、参加者数は、ガバナー、委員会関係者を含めて35名。

13日(日)にも、基礎編を開催いたします。

応用編も日程は未定ですが、実施の予定です。





東京石泉 LC



<http://330a.jp/club/20201015.html>

2020年10月15日
ご意見伺い隊 東京田無 LC L伊藤勝
会場(ホテルカデンツァ光が丘)に入っすぐ、阪本会長自らメンバーの方々に紹介して頂きました。阪本会長の開会のゴングで10月第一例会のスタートです。“国旗及びライオン旗に礼!” 国家・ライオンズヒムは、コロナ禍の為心の中で斉唱です。流れてきた歌は、とても力強く印象的な声でした。着席後、自分を紹介して頂き阪本会長の挨拶です。「本日は、二名の入会式です、そして、ライオンズクラブ入会式に相応しい“助け合いの日”でもあります。



東京原宿LC・東京神宮前LC ならびに盲導犬協会へ寄付金贈呈式



<http://330a.jp/club/20201030.html>

2020年10月8日
ご意見伺い隊 東京田無 LC L伊藤勝
原宿LC 藤村会長のゴングで始まりました。君が代・ライオンズの歌の後、藤村拓也会長挨拶。「神宮前LCと原宿LCで長い間行ってきた盲導犬協会への募金活動がコロナ禍の中、大変残念ですが出来なくなりました。本来ならば募金活動の後ワンちゃん達と一緒に食事をするので、いつも楽しみにしておりました。このアクティビティは、10R1Zの全体でも大変期待されております。



334-C 下田 LC



<http://330a.jp/home/20201016-3.html>

2020年10月16日
ご意見伺い隊 東京新都心 LC L藤本ユカリ
10月16日(金)、伊豆半島の下田東急ホテルにて開催された334-C地区4R1Z下田ライオンズクラブの例会に訪問させていただきました。この時期1週間、伊豆半島で断食を行う予定だった私が、進藤ガバナーに「ぜひ近くのリオンズクラブの例会を訪問してみたい」とお願いしたところ、前期334-C地区 GSTコーディネーターであった L吉田正義を通じて下田LC をご紹介いただき、訪問させていただく流れとなりました。



東京柳橋 LC



<http://330a.jp/club/201029.html>

2020年10月15日
ご意見伺い隊 東京さぎそう LC L鈴木昭雄
10月15日会員増強が著しく素晴らしいと巷で評判の東京柳橋LCへ行って参りました。会場はJR浅草橋駅からほど近いベルモントホテルの地階 桜の間です。少し早く到着したので理事会から参加させていただきました。例会まで少し時間有ったので幹事の西山L、阿部Lにアクティビティの自慢話を聞きました。このクラブの主なアクティビティは毎年10月1日のライオンズデーに行われる浅草寺境内の掃除で、30年以上続いているそうです。

ご意見伺い隊
例会訪問報告



東京しいの木 LC



<http://330a.jp/club/20201028-2.html>

2020年10月28日

ご意見伺い隊 東京昭島 LC L関飛雄一

2020年10月28日(水)18時30分よりサンプラザ中野において東京しいの木 LCの例会が開催され、進藤ガバナーとご意見伺い隊が訪問致しました。

当クラブは1985年に東京中野LCよりエクステンションして結成され、クラブ名称は中野区が緑化推進のシンボルとして指定されている木である「椎の木」から名付けられました。



東京恵比寿 LC CN55 東京代々木 LC CN50



<http://330a.jp/club/20201022-2.html>

2020年10月22日

ご意見伺い隊 東京八王子中央 LC L谷合ひろよ

原宿LC 藤村会長のゴングで始まりました。

2020年10月22日(金)18:00よりシェラトン都ホテル東京にて開催された「東京恵比寿ライオンズクラブCN55周年・東京代々木ライオンズクラブCN50周年親子合同例会」にご意見伺い隊として進藤ガバナーのお供で参加させていただきました。ご意見伺い隊としての初出勤でドキドキワクワクしながらも緊張して臨みました。



東京稲門 LC



<http://330a.jp/club/20201104.html>

2020年11月4日

ご意見伺い隊 東京三鷹 LC L林秀行

11月4日(水)永楽倶楽部で開催された、東京稲門LC様の11月例会(通算第五回目)に、ご意見伺い隊として、訪問致しました。今回、私だけではなく、進藤ガバナーにも同行していただきました。また、東京稲門LCの設立に深く関わった東京葵LCの三役の方々および、前ガバナーである伊賀保夫Lにも臨席賜るといふ豪華メンバーが例会に参加していただき、多くの方々がこの東京稲門LC様に、大きな期待を寄せていることが判ります。



東京さぎそう LC



<http://330a.jp/club/20201027.html>

2020年10月27日

ご意見伺い隊 東京世田谷 LC L青山友

10月27日18時半から開催されました東京さぎそうLCの例会を進藤ガバナーと訪問致しました。このクラブの例会で一番の特徴は、第二例会の会場がメンバーさんのご邸宅であるということでした。しかも例会の食事は島田光子Lのお手製でした。品数も7品と超豪華!!特に煮込みハンバーグがとても美味しかったです。このご邸宅例会は15年前から行っているそうです。



東京千代田 LC



<http://330a.jp/club/20201106-2.html>

2020年11月6日

ご意見伺い隊 東京八王子中央 LC L谷合ひろよ

2020年11月6日(金) 12:15よりパレスホテル東京にて開催された「東京千代田ライオンズクラブ」の11月第1例会にご意見伺い隊として進藤ガバナールのお供で参加させていただきました。

会場はパレスホテルの中で皇居が目の前の一番景色の良い、トランプ大統領が帰国の際に天皇陛下に謁見されたお部屋でした。



東京京橋八重洲 LC



<http://330a.jp/club/2020115.html>

2020年11月5日

ご意見伺い隊 東京みやこ LC L塩澤元基

11月5日12時より東京国際フォーラム 東天紅で開催されました京橋八重洲ライオンズクラブ様の例会にご意見伺い隊として、訪問させていただきました。

現在、コロナ渦ということで月1回お昼の例会開催とされており、クラブ会員同士の交流が減ってしまうため「メンバーズメッセージ」をつくり、近況についてご報告し合っ



13R2Z 東京清瀬 LC



<http://330a.jp/club/20201109.html>

2020年11月9日

ご意見伺い隊 東京新都心 LC L藤本ユカリ

2020年11月9日月曜日新宿から北西に電車で1時間で清瀬市ですのに私はコロナを理由に車を使用したのではなんと2時間以上かかり例会会場に到着。振り返ると埼玉県に位置する清瀬市です。清瀬の駅から数分のビルの4階で開催されたクラブ例会を訪問させていただきました。

進藤ガバナールは、電車でいっしょに駅までお迎え頂いたそうです。



東京新橋 LC、東京2020 LC



<http://330a.jp/club/20201105-2.html>

2020年11月5日

ご意見伺い隊 東京三鷹 LC L林秀行

東京新橋 LC、東京2020 LC の合同例会に、ご意見伺い隊として、訪問いたしました。

東京新橋 LC は、帝国ホテルで例会をおこなっています。例会のBGMは、いつもエレクトーンの生演奏で行っていますので、アドリブの効いたBGMが要所で奏でられ例会の雰囲気さらに盛り上げます。



東京ウィルLC

<http://330a.jp/club/20201119-4.html>

2020年11月19日
ご意見伺い隊 東京渋谷 LC L北岡知子

11月19日(木曜) 12:00～14:30。
東京ウィルライオンズクラブの11月第2例会を訪問。会場は京王プラザホテル 1F「南園」例会場の入り口すぐのところにテーブルが出ていてなにやら人が集まっている。受付かな?と思いきや、外貨コインと古本回収の受付台。FWTで支援を呼びかけられたアクティビティがここではさりげなくずっと継続中だったのだ。
ウィルLCの例会は、実労奉仕活動の現場でもあった。



東京湧水LC

<http://330a.jp/club/20201112.html>

2020年11月12日
ご意見伺い隊 東京渋谷 LC L北岡知子

11月12日(木曜) 18:30～21:00。東京湧水ライオンズクラブの11月第1例会・懇親会を訪問しました。会場は東久留米駅徒歩5分の初代会長・長谷山RCの会社の応接・会議室。例会場に1歩足を踏み入ると、ライオンズ一色。壁にもテーブルにもライオンズ関連の活動写真、委嘱状、認定証、告知資料などがビッシリ。



東京ヒルズLC

<http://330a.jp/club/20201119-5.html>

2020年11月19日
ご意見伺い隊 東京数寄屋橋 LC L本杉達哉

東京タワーを目の前に望むザ プレイス オブ 東京にて開催された東京ヒルズLCに訪問いたしました。同LCは今年で10周年を迎えます。豪華なシャンデリアに照らされた例会場は、まさに東京ヒルズLCの名に相応しい煌びやかな会場でした。例会は、藤田幹事の軽快で明るい司会と廣瀬会長による開会のゴングから始まり、国歌及びライオンズヒムの斉唱、会長ご挨拶、ゲスト紹介、進藤ガバナーご挨拶、新入会員入会式、乾杯と続けました。



東京マリアLC

<http://330a.jp/club/20201117-3.html>

2020年11月17日
ご意見伺い隊 東京渋谷 LC L北岡知子

11月17日(木曜) 18:30～21:00。東京マリアライオンズクラブの11月第1例会を訪問しました。会場はクラブ発祥の発端となった日枝神社境内にある“つきじ植むら山王茶房”マリアLCは、2019年8月にクラブ認証されたばかりの超ド級フレッシュクラブ。会長、幹事はじめメンバーのほとんどが女性というのも大きな特徴。席に案内されて最初に気づいたことは、来客を迎え入れる準備の細やかな気遣い。

特集：With Covid-19

アクティビティの計画・実行から新しいカタチへの挑戦



参加者 東京表参道LC 会長 L 松浦辰吉 (下段右) 前会長 L 松居朋子 (上段右) 元会長 L 大浦圭鼓 (下段左) 元会長 L 細田未央 (上段左)

日時 2020年11月21日(土) 12時30分 場所 茶店辰吉

10月4日（日）、千駄ヶ谷区民会館にて第17回東京都障害者ダンス大会ドレミファダンスコンサート（以下、ドレダン）が開催された。330-A地区のアクティビティの中でも異彩を放っているドレダンとは一体何なのか。そして、昨今の状況下でなぜ開催することができたのか。今回はドレダンについて一步踏み込んだ話を伺った。



■安全対策の決め手は徹底したりハーサル

◆コロナ禍の開催で改めて知ったそれぞれのドレダンへの想い

■松居…障害者の方にどのぐらい理解してもらえるかが心配でしたが、リハーサルでもみんなしっかりディスタンスを保つてできていたので、安心しました。

■大浦…リハーサルでちゃんとできなければ

■伊藤…新型コロナ禍（以下、コロナ禍）での開催は大変なご決断だったと思いますが、開催までの経緯を教えてください。

■松居…私たちはコロナ禍だから中止するのではなく、どうしたら安心安全に開催できるのか、いかに開催するかということを考えました。一番は接触しないこと、密を避けるということについて、皆でアイデアを出しながら取り組みました。

■細田…いつものドレダンでは、みんな触れ合っていたので、そうやってしまったらと危惧していました。しかし7ヶ月ぶりに対面したりハーサルの時も本番も、障害者の方が現状を理解し、様々な約束事をしっかり守って参加してくれたことに驚きました。こちらが真剣に伝えれば伝わるのだと改めて思いました。



■大浦…普段は障害者も出演者もフロアと一緒に自由に観覧しますが、今回は演舞が終わると外に出る、一方通行の導線を考えました。これで開催できなければどこでも開催できないという真剣な思いがありました。

◆コロナ禍の開催で改めて知ったそれぞれのドレダンへの想い

■伊藤…参加者の方からコロナ禍での開催についてどのような声がありましたか。

■細田…障害者ダンスチームの代表者の方が「練習もできず、今後の予定もなく、目標を見失っていた。ドレダン開催のお知らせが来

■松居…障害者の方の退場では、紐に2m間隔のリボンをつけて、それを握ることでディスタンスを保つ工夫などをしましたね

■大浦…普段は障害者も出演者もフロアと一緒に自由に観覧しますが、今回は演舞が終わると外に出る、一方通行の導線を考えました。これで開催できなければどこでも開催できないという真剣な思いがありました。

■松居…第一回目開催の時ですが、障害者の親御さんから「うちの子は騒いでしまうから、後ろの端に座りたい」と申し出を受けたことがあります。今こそドレダンは自由に動いて声を出して良いことが知られてきたけれど、障害者ファミリーがそれまで感じてきた不安をそこで直に知り、ドレダンという場が必要だと実感した瞬間でした。

■松居…開催することにくささんのお手紙を頂きます。毎回楽しみにしていますとか、子供がこんなに楽しんでいる姿が見られてよかったですという親御さんの声もあります。音楽とダンスというものにとっても不思議な力を感じます。



インタビューー 広報・IT・クラブサクセス委員会 委員 L伊藤晶美（東京葵魁支部）

◆参加者が喜ぶアクティビティの秘訣

Ｌ伊藤…ドレダンは参加者の満足度が非常に高いと思うのですが、それは女性が活躍する東京表参道LCならではの女性の目線が関係しているのでしょうか。

Ｌ松居…会長のＬ松浦は男性ですが、障害者に対する目線や気付きには母親のような優しさがあります。なので、女性の目線という訳ではないのです。

Ｌ大浦…たとえば会場に風船を飾る際に、寝たきりで上しか見えない人の目線を持てば、風船を天井にも飾ろうということになります。そういった気遣いは、相手に気持ちが届きます。それぞれの目線を持つことがとても重要なのだと思います。

Ｌ松浦…私は以前、クラシック音楽を障害者に聴いてもらうコンサートをやりました。したら、聴いていた障害者が声をあげたんですね。それに対して演奏者がうるさいという顔を見せたんです。これではだめだと思ひ、障害者が自由に楽しめる今のドレミファダンスのスタイルになりました。また今回は、私たちがコロナ禍でのアクティビティの見本を作るといふ思いで開催しました。そのため皆で徹底的に準備をしました。それでも前日の夜、当日の朝になっても改善することが出てきます。そうやって最後まで本気で取り組んでいくことが大事です。

◆コロナ禍でのアクティビティ開催のヒントは「不自由の自由」

Ｌ伊藤…前回のオンライン開催に続く今回の開催を通じて、他のアクティビティでも活かせる教訓がありますか。

Ｌ松浦…通常、オンラインは作りものを作つて、いいところだけを見せていますよね。私たちがYouTubeに流しています。

側を全部流しているんですね。私たちはここに行くまでの過程を大事にしています。奉仕とは当日を迎えるまでの過程にあると考えているからです。もしかすると、今回参加した人はいつもの楽しさの1/1000ぐらいだったかもしれない。いつも抱きついてくる子が我慢して、みんながドレダンを成功させようと、努力している姿がありましたね。ソーシャルディスタンスの本当の意味は、大切な人を守るために大切だからこそ離れておくという意味です。不自由させることがどれだけ自由を与えるかという「不自由の自由」とも言えますね。

◆ライオンズクラブに対する思い

Ｌ伊藤…最後にみなさんに伝えたいことはありますか。

Ｌ大浦…私は、共に汗をかき、共に感動し、そして地域密着型で喜んで頂ける素晴らしいアクティビティがあったから、東京表参道LCに入会しました。自分が心からそのアクティビティをしたくてメンバーになりたいと思つて頂けたら、本物のメンバーになります。

Ｌ松浦…それぞれのクラブが目的を持ってアクティビティができると良いでしょうね。1クラブが1つか2つのアクティビティが良いと思いますよ。

Ｌ伊藤…そうですね。アクティビティありきでクラブが存在する、それがライオンズクラブのあるべき姿なのかもしれませんね。

（インタビューを終えて）
今回の取材の中で、松浦会長が「小さな本物」という話をした。2012年に小さく生み出されたドレダンは、5年後の2017年に東京体育館で行われたときには1万人規模にまで成長し、皇室の方が訪れる、まさに唯一無二のアクティビティへと成長した。障害者とそのご家族の喜びを願う一貫したストーリーと熱い思いがメンバーに確実に受け継がれ、本物のアクティビティを生み出していることを強く感じた。今年もドレダン開催、継続という目標に向かう東京表参道LCメンバーの一体感とそのブレない姿勢をみて、「新しいカタチへの挑戦」を感じられたインタビューであった。後日、今回のアクティビティで一人の感染者も出さなかったことが正式に報告された。
330-A地区 広報・IT・クラブサクセス委員会



<https://www.youtube.com/watch?v=DHPK10v7Hjg&feature=youtu.be>
<https://www.youtube.com/watch?v=CNoHZQgu6PQ&t=382s>



アクティビティの計画・実行から新しいカタチへの挑戦2

ウィズコロナの第22回クリスマスチャリティーコンサート 子供たちの踊る姿を見つめる、親御さんの優しい笑顔がメッセージ



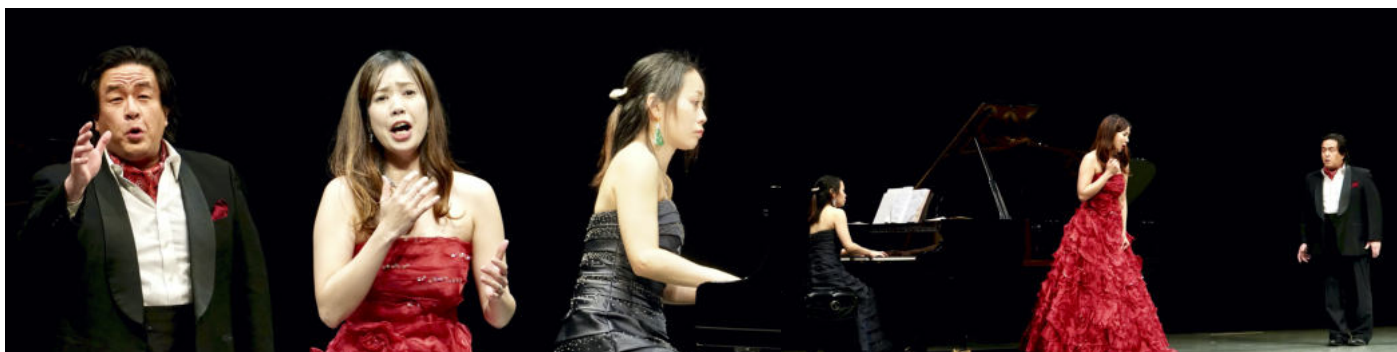
<https://youtu.be/6Y0FjhUbtvE>

東京けやきライオンズクラブ 東京表参道ライオンズクラブ



ドレミファダンスコンサートが長く継続しているゆえんは、「目配り・気配り・心配り」が徹底しており、「演者も楽しみ」そして「参加者も楽しむ」ことを双方が理解しあっていることだと感じた。ただ単に踊るのではなく、子どもたちが馴染めるように動物などの衣装を纏い、時には手に鈴などの音を発するものを持ち、目を引くことを忘れない。また、会話の際は同じ目線で話すことが自然にできている様は今一度わが身を振り返るに値するものである。 広報・IT・クラブサクセス委員会 委員長 L坂本純一

オペラ鑑賞では「バリトン・ソプラノ・ピアノ」の音で会場の雰囲気も変わり、本格的なオペラを楽しんでいただきました



一般社団法人東京地区ライオンズの誕生

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区 法人運営委員会 委員長 L 池田和司

1. ライオンズクラブの法人化については、長い間いろいろと議論されてきました。

330-A地区においては、16年前の山浦晟暉ガバナー期に 330-A地区自身がキャビネット事務局用の不動産（区分所有ビル）を所有できないかという視点から法人化の動きが現実化し、国際協会との間で協議を重ねた結果「不動産を取得・運用する目的」だけの法人ならばということで「一般社団法人 330-A地区支援会」（以下単に「支援会」）が誕生いたしました。

大石誠ガバナー期（2011年）には、330-A 地区自体を法人化できないかという志向のもと「法人化検討委員会」が作られましたが、「時期尚早」ということで先送りとなりました。

そのうちに、山田實紘ライオンが日本人 2 人目の国際会長となり、全日本レベルにおいても、2016 年に「一般社団法人日本ライオンズ」が誕生し、ライオンズクラブの法人化が可能ということで多くのライオンの関心を集め、勇気を与えられることとなったのです。

2. このような状況下、330-A 地区では細川ガバナー期に「法人化の推進」が年次大会で決議され、新法人の設立に向かって大きく舵を切りました。

翌年の今井ガバナー期では新法人の姿が描かれるようになり、クラブ会長会を開いて地区内各クラブの皆様にもこれをお示ししてご意見を賜りつつその具体化に努めて参りました。

2019 年に至り成果を引き継いだ伊賀ガバナー期では、さらに数回に亘って会長会を開催して、皆様のご理解とご協力を頂けるよう努め、2020年4月25日開催の年次大会において 330-A地区の事務局を法人化することについて、81%を超える多数のご賛同を頂いてスタートを切ることができました。

2020年進藤期では、各クラブの方に社員となって頂いての「第1回創立社員総会」を開催すべく、準備を進めました。まず、8月21日東京法務局において新法人の設立登記を完了させ、9月1日には伊賀前ガバナーを代表理事としてそれまでに入社申込みのあった193クラブを新法人の社員として承認させていただきました。10月26日にはクラブ会長会が開催され、懸案となっていた新法人の運営面や財政面について意見交換が行われ貴重な意見をいただきました。

そしてついに、2020年12月2日に、入社済みの各クラブによる第1回の創立社員総会が開催されました。この日13クラブが新たに入会を承認され、その結果330-A地区所属クラブ中、1クラブを除く全クラブが新法人の社員となったわけです。併せて、組織規程・役員候補者規程の改正案も承認され、進藤義夫（地区ガバナー）、中井正力（第1副地区ガバナー）、増田正明（第2副地区ガバナー）、伊賀保夫（前地区ガバナー）の各位4名が理事に就任し、今井文彦（前々地区ガバナー）ライオンが監事に選任されました。

このようにして、新法人の形が一応整えられ、名実共に一般社団法人としての歩みが始まったわけですが、このことを、まずは素直に喜びたいと思います。そして、いろいろ協力して頂いた当委員会のメンバーを始めといたさんの方に衷心より感謝の意を表したいと思います。

3. ここで、新法人について、2つの大事なことをあえて申し上げたいと思います。

(1). その1つは何を法人化したのかという点です。

当初多くの方が志向したのは、ライオンズクラブ 330-A地区全体を法人化するというものでした。しかし、国際協会の内部統制（ガバナンス）と日本における準拠法たる一般社団法人法との調整がうまくいかないであろうなどの課題が生じ、種々委員会で議論した結果、苦渋の選択として、330-A 地区の事務局を法人化の対象としました。しかし、その意図は単なる事務局だけではなく、それ以外の国際会則・付則や複合地区会則に抵触しない範囲における 330-A 地区の業務も対象範囲に入れようとするものでした。実は税法上は 330-A地区が丸ごと法人化する（法人なり）形が望ましく、進藤ガバナーが国際協会と協議をした結果、330-A地区全体を丸ごと法人化することは国際協会的には問題ないとされました。そこで、進藤ガバナー期の年次大会で再び皆様にご諮りする方向で動いています。

330-A 地区と新法人との二面性は、将来の運用面において何がしかの調整を求められるかも知れませんが、そこは紳士淑女の集団であり、友情と信頼の下に結集した各メンバーの良識に委ねられているものと思います。

(2). 2つ目は、この新法人が勝手に独り歩きしないことでした。

新法人設立で一番大切なことは、法人の設立・運営において民主主義の理念をどのように担保するかという点です。成立した法人の運営は、特定の声の大きいメンバーに左右されることなく、参加するメンバー各位の意見が尊重されるものでなければなりません。そのためにも、330-A 地区に所属する各クラブに社員（株式会社における株主）となって頂くのがよく、定款上も原則として全クラブ（現実的代表者はクラブ会長）に社員になって頂くことにしました。こうして法人は全クラブの監視下に置かれることとなり、結果として法人の勝手な独走を阻止できるという制度になりましたことをご指摘しておきたいと思っております。





【編集後記】

私たちのライオンズクラブは、世界に 47,000 のクラブ、140 万人のライオンが 200 の国と地域で 100 年以上にわたって奉仕活動をしており、さまざまな国や地域で地域社会の課題に寄り添い、支援の輪を作って活動をしています。この日本にも、さまざまな社会の課題があります。こどもの虐待問題もその一つです。日本では 1 週間にひとりが虐待によって命を落としています。多くが 10 歳以下のこども達です。そしてその原因は家族や近親者がもっとも多いことも問題の根深さです。そこに向き合うには家族という聖域に踏み込む気付きとおせっかいがこの社会には必要です。人にはそれぞれ選択の自由があります。しかし希望が見えない子供達には差し伸べる手が必要です。それがおせっかいであるなら、喜んでおせっかいな大人になりたい。私たちライオンの社会における大事な役の一つだと思います。今回、児童虐待防止活動の訴求活動としてライオンズクラブ国際協会 330-A 地区主催、NPO 法人児童虐待防止全国ネットワーク、港区共催、東京都、東京都社会福祉協議会、一般社団法人子供みらい基金の後援、そして株式会社 TOKYO TOWER の特別協賛のもと、NHK のニュースでも取り上げてくださった本誌表紙となったオレンジリボンカラーに光り輝く東京タワーは、そんなおせっかいな社会の思いやりの気持ちを、私たちに思い起こさせてくれた気がします。

広報・IT・クラブサクセス委員 副委員長 L 小野健志

今期広報・IT・クラブサクセス委員会メンバーのご紹介

L 坂本純一	委員長	東京三鷹 LC	L 藤田紘子	委員	東京ヒルズ LC	L 花堂浩一	委員	東京中野 LC
L 小野健志	副委員長	東京ピース LC	L 茂岡幹弥	委員	東京白門 LC	L 根岸雅也	委員	東京八王子いちよう LC
L 細田未央	副委員長	東京表参道 LC	L 石橋卓磨	委員	東京稲門 LC	L 匂坂淳	委員	東京八王子高尾 LC
L 桂太郎	副委員長	東京世田谷 LC	L 赤川緋沙子	委員	東京ウィル LC	L 吉岡晋	アドバイザー	東京けやき LC
L 石田賢	副委員長	東京三鷹 LC	L 千葉信一郎	委員	東京渋谷 LC	L 赤尾嘉晃	アドバイザー	東京豊新 LC
L 伊藤晶美	委員	東京葵(魁支部) LC	L 新井大介	委員	東京新宿 LC	L 津守勝男	アドバイザー	東京大森 LC
L 河田淳一	委員	東京平成 LC	L 三代勝之	委員	東京スバル LC	L 荒牧智子	オブザーバー	東京 LC
						L 阿部清彦	担当副幹事	東京新宿 LC